

会議の要旨（議事録）

会議の名称	鳥栖市青少年問題協議会		
開催日時	令和元年7月2日(火) 15時30分開会	開催場所	市役所 3階大会議室
出席者数	出席委員 16名 代理出席 1名 欠席委員 2名 事務局 5名	傍聴人数	0人
議題	(1) 青少年問題等への各関係機関の取り組みについて (2) 鳥栖警察署管内における青少年非行の概況について (3) 意見交換		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥栖市青少年問題協議会（レジュメ） ・鳥栖市同和問題講演会（チラシ） ・「子どもたちの命を守るために」（リーフレット） ・平成30年中少年補導のまとめ 		
所管課	(課名) 生涯学習課		(電話番号) 0948-85-3694

議 事 録

1. 開 会

○生涯学習課長

2. 委嘱状交付（机上配布）

自己紹介

3. 会長あいさつ（橋本市長）

4. 議 題

○会長

（1）青少年問題等への各関係機関の取り組みについて
質疑は、各事業ごとに行います。

○生涯学習推進係長

青少年育成事業について資料に基づき説明
—質問・意見—

○委員

放課後児童クラブについて、平成27年度から対象が小学校6年生までになっているが、入会状況はどうなっているのか。

○生涯学習推進係長

4月当初は3年生までしか受け入れられていません。

○委員

5年生、6年生は初めから入れないと思って申請をしていないのではないか。要望等の調査を行ってはどうか。

○生涯学習推進係長

平成30年度に第2期子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査を行っております。

○学校教育課長

市内小・中学校の取組状況について資料に基づき説明
—質問・意見—

○委員

リーフレットの「子どもたちの命を守るために」に「心の悩みテレホン相談」等多くの相談窓口があるが、相談件数は増加しているのか。

○学校教育課長

相談の窓口を多く設置し相談しやすい体制をしています。相談件数が急激に増えていることはありません。子ども、保護者も相談をされています。

○教育長

心の悩み相談は、高校生からの相談が多いと聞いています。「心の悩み相談」は今後も継続していきたいと考えています。

○委員

スクールサポーターは、他の2中学校には廻らないのか。生徒数が多い田代中学校に配置が必要ではないか。

- 学校教育課長
必要に応じ検討したいと思います。
- 委員
スクールソーシャルワーカー3名は、鳥栖市以外の市町をまたいでの配置と聞いている。
不登校の子どもを持つ保護者からは、予約がいっぱいで相談できないと聞く。3名だけでは足りないのではないか。
- 学校教育課長
スクールソーシャルワーカーの他、スクールカウンセラーも配置しておりますが、増員につきましては今後も要望したいと思います。
- 委員
不登校について、その子どもの背景はどうか。不登校となっている原因は何か。不登校の対応は。
- 学校教育課長
原因は、心因性、家庭問題、友人関係、学習関係とさまざまです。
「学校に行けない」、「学校に行けないが別の場所に入れる」、「学校には行けるが、教室に入れない」、「教室に入れる」と4段階に分けそれぞれに対応しています。
- 委員
学校は、生徒、保護者に親身になって対応していると思います。
子どもの発達段階で、自我の目覚めがあり中学生がその時期で、他人への不信感を持ちやすい時期になります。小学校など以前から家庭等に何か問題があり、中学校になって不登校等の問題行動で現れることもあります。
- 生涯学習推進係長
青少年育成市民会議の活動について資料に基づき説明
—質問・意見—
- 委員
「家庭の日」とあるが、その家庭に問題がある子どもへの対応は、行政で考えてほしい。
里親制度の活用や、近所の方が一緒にご飯を食べさせてくれるようなことができないか。
- 生涯学習推進係長
意見として伺います。
- 委員
「地域の子どもは地域で守る」とあるが、日常的なふれあい・交流事業とはどんなものがあるのか。
- 生涯学習推進係長
各地区の青少年育成会に支援をし、事業を行ってもらっています。
- 委員
ふれあい、交流として、民生委員は、毎朝子どもたちの登校時に見守りをしている。まちづくり推進センターで催し物をしているので、子どもたちが参加してくれる。

○委員

婦人会では、学校の家庭科の授業で裁縫やミシン等のお手伝いをしている。どこの学校も元気によく挨拶をしてくれる。

○会 長

議題(2)鳥栖警察署管内における青少年非行の概況について

○鳥栖警察署 生活安全課長

鳥栖管内の犯罪発生及び詐欺事件の検挙の事案について説明

○会長

本日は、活発な議論をありがとうございました。

5.閉会